

- ・日時:2月5日(月) 12:00~13:30
- ・場所:中華料理 味遊
- ・参加:27名

『クラス幹事になってよかった会』も2回目を迎え、皆様リラックスして色々な意見が飛び交いました。暗い事件が多い昨今「ここだけでも」と明るい話題が多くを占めました。

家族の事、故郷の事など、最後は「同窓会をいかにして、発展させるか」と皆様の大きい意見と、次回も「やろう」という暖かい言葉を頂き、会を終えることが出来ました。

クラス幹事になってよかった会



帰りは雪でした

ワールドカフェ 1月15日、2月5日

**【議題】同窓会としての社会貢献活動への取り組み**  
 出されたご意見(抜粋)

- ・何らかの活動を行いたいと思っていながら活動の機会を逃している方にとってはきっかけになる
- ・多くの会員が集まることで交流の機会となる
- ・社会貢献活動に既に取り組んでいる会員は多く、同窓会全体で社会貢献活動をする必要はない
- ・同窓会の目的は、会員相互の親睦
- ・同窓会としてはボランティアグループを支援するべき



# 「令和6年能登半島地震」に対する募金のお願い



日頃から同窓会活動へのご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

被災された方々にはお見舞い申し上げ、一日も早く日常を取り戻されることをお祈りいたします。

同窓会では令和6年能登半島地震で被災された方々に早期に効果的に支援が届けられるよう、現地で復興支援活動を行っているボラン

ティアを支援する日本財団「災害復興特別基金」に対して支援金をお届けすることといたしました。

ご賛同いただける方は、募金のご協力をよろしくお願い申し上げます。募金詳細については、【「令和6年能登半島地震」へのボランティア活動支援金のお願い】のチラシを同封いたしております。

(同窓会会長 松浦 松子)



## 能登半島支援チャリティーイベント開催のお知らせ

2月5日のクラス幹事会において、能登半島支援を同窓会の皆様にお願ひしたいと、国際交流エドガワ橋田理事長(国際4期)が登壇されました。

従来より支援していた能登杜氏(とうじ)を通じて、今回の震災を機により大きな支援となることを願ひ「能登半島支援チャリティー上映会」を3月9日(土)開催いたしました。「さらに支援の輪が広がることを願ひています」と、熱い思いで語る橋田さんの姿が印象的でした。

写真は「一般社団法人海の里創造基金」森山知尚様から提供されました。



詳細は右のQRコードからアクセスください。





令和6年2月16日(金)都市センターホテルにて、総務省の令和5年度ふるさとづくり大賞表彰式が開催され、「えどがわメティ普及会」が団体表彰(総務大臣表彰)を受賞しました。



「えどがわメティ普及会」は、まち1期竹原京美さん、国際5期松村勝之さん、同11期小林洋さんと熊倉一郎さんが立ち上げた団体です。

発足のきっかけは、国際コミュニティ学科講師インディラ・バットさんの「新鮮な生のメティを食べたい」というつぶやきでした。

区内の小松菜栽培農家にメティの栽培を依頼し、試行錯誤の末ようやく生産にこぎつけました。輸入食材店やインド・ネパール料理店などで提供されると、口コミで広まり、インド人コミュニティとともに、協力店による日本人ファンも増え、多文化共生へと活動が広がっています。

その活動が認められ、『多文化共生のために在留インド人の視点を取り入れているユニークな取り組み。文化を理解し合うあり方は他自治体にとっても参考になる』と高く評価されました。



TOKYOMXTVでメティが紹介されました



## えどがわメティ普及会

受賞 おめでとうございます!

令和5年12月22日、東京都庁において第72回東京都社会福祉大会が開催され、『歌声談話室』がボランティア等社会福祉協力者・団体として表彰されました。

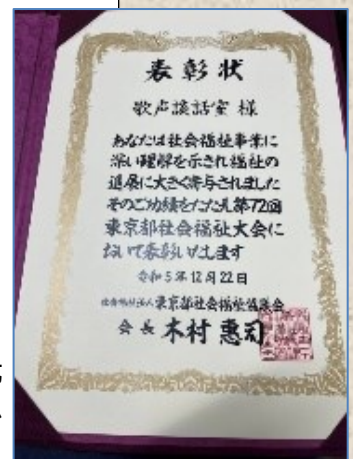
## 歌声談話室

「歌声談話室」は、江戸川総合人生大学・介護2期生としての学びの中から生まれた高齢者施設への訪問ボランティアです。歌の力は素晴らしいもので、昔の記憶が蘇り、会話が弾みます。2006年10月から始めて、17年以上になります。

主な活動場所は、なぎさ和楽苑、まどか船堀、あおぞらデイサービス、新川はなみずきの会の4か所ですが、今回の表彰は、なぎさ和楽苑からの推薦によるものです。

なぎさ和楽苑では、コロナ禍での取り組みにもいろいろ努力されています。「歌声談話室」も呼びかけに応じて、様々な失敗、苦労を重ね、いろいろ工夫しながらオンラインのボランティアを続けてきました。

「歌声談話室」は、これからも皆さんと、歌で元気に楽しく、できるだけ長く続けていきたいと思えます。





# 特別講演会開催のご案内

講師:IT エバンジェリスト※の若宮正子さん  
「生き生きと年齢を重ねるひけつ」



日時:6月17日(月曜日)  
14時~15時30分  
会場:タワーホール船堀小ホール  
会費:無料  
定員:260名  
申込み:先着順  
申込みは右のQRから



※エバンジェリスト=伝道師

1935年東京都生まれ。高校卒業後、三菱銀行へ入行。定年後パソコンを独学で習得。

2017年(81歳)でゲームアプリ「hinadan」(雛壇)を公開、これにより米国アップル社CEOよりWWDC(アップル ワールドワイド ディベロッパーズカンファレンス)に最高齢のアプリ開発者として特別招待された。

また、Excelで美しい図案を描く「エクセルアート」を考案し、現在はデジタル庁デジタル社会構想会構成委員、総務省デジタル活用支援アドバイザリーボード構成員など、IT分野で広く活躍している。



お知らせ

3月29日(金)発行の  
地域紹介情報誌「みなてらす」  
に同窓会の紹介が掲載されました

【人生大学大学祭】  
日時:7月20日(土)  
10:00~16:00  
会場:タワーホール船堀  
※詳細は7月発行の  
「同窓会だより」で

【バスツアー】  
お待たせしました、久々の  
日帰りバスツアーを開催します  
おおやいし  
9月3日(火)、大谷石がテーマ  
です  
※詳細は7月発行の  
「同窓会だより」で



【総会・懇親会】  
日時:11月初旬を予定  
会場:タワーホール船堀  
※詳細は7月発行の  
「同窓会だより」で

## 《編集後記》

同窓会紹介チラシに使用するクラス幹事の全員写真を撮影した時、そのとなりに北野学長の笑顔のポスターがありました。同窓会を見守っているような構図になりました。「同窓会だより」等で、お世話になっている学長には感謝の気持ちしかありません。

## 《編集委員》

広報:加藤道雄(まち11)、大塚恭子(まち8)、  
宇佐見かつ子(国8)、江嶋裕二(まち16)  
HP:品田正子(国1)、川島多美子(介6)、  
長谷川忠(国6)、五十嵐英男(子10)、  
石井教文(国14)